

# みつけ通信

珠洲市立宝立小中学校だより  
令和3年11月号



〒927-1222  
珠洲市宝立町鶴飼丑部 83 番地  
TEL0768 (84) 1106・(84) 1119

やる気は行動の原因ではなく、結果である！

校長 濱野 裕之

全日本中学校長研究協議会静岡大会に参加した。コロナ禍のためオンライン開催となりパソコン画面を通しての参加である。最終日に記念講演が行われた。講師は東京大学薬学部教授であり脳研究者である池谷裕二先生。90分間の講演であったが、あっという間にすぎたと感じるほど興味深いお話であった。中でも以下の3点が衝撃的であった。

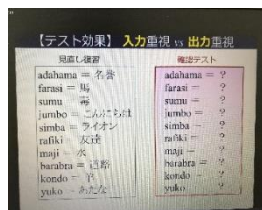
- 1 やる気は行動の原因ではなく、結果である。
- 2 学習はつらい方が深く、定着しやすい。
- 3 夢を抱くとは狭き可能性に自分を閉じ込めること。



1点目について、池谷先生は、普通は「やる気」は勉強やスポーツを行う上で大切な要素だと考えるが、学習をする上で「やる気」を出すことはダメであるという。なぜなら「やる気」の最大の欠点は、一過性であるからである。勉強で大切なのは、瞬間的なやる気ではなく、継続的なやる気である。こうしたやる気を「熱意」と表現されていた。では「熱意」（継続的なやる気）を出すにはどうしたらよいのか？

それは、「行動し、習慣化する」ことだそうだ。つまり、人間の進化の歴史から感情は行動がスイッチとなって起こるので、勉強がしたくない時は、まずは机の上を片付けたり、勉強道具を出したりと、行動するのである。また、学習の時間を決めておき、気分に関係なく、時間になったら学習を始めることが習慣となり熱意（継続的なやる気）を生むのである。

2点目について池谷先生は「らかな勉強は絶対にめんどくさい勉強に負ける」と言われ、2つの勉強の仕方を示された。1つは図の左、見直し復習法である。つまり、単語と訳を何度も見直しながらかんじながら暗記する学習法である。もう1つは図の右、確認テスト法である。単語の訳を覚えているか隠して確認する方法である。どちらがよりテスト結果はよくなるのか？圧倒的に右の確認テスト法であり、3倍は定着率が違うそうである。



この2つの違いは、入力重視と出力重視の違いであり、学生は入力重視の勉強法、つまり楽な勉強法を好む。例えば、ノートに書いたことを見直したり、教科書にマーカーを引いた言葉を見直したりする。しかし、これは何度も見直すことで脳がわかったと錯覚し、知識欲を減退させ、思考を停止させるそうである。脳は入力より出力重視で、思い出す訓練をすることが大事。確認テストや人に説明をする等、困難な勉強法の方が知識を深く、定着させるのである。

3点目については「現在の小学生の65%が将来、現在ない職業につく」という報告書から、現在の職業を基に夢を持たせるのは35%の狭い職業観に限定することであると言われた。では、どうすればよいのか？それは、将来どんな世界がやってきても順応できる柔軟性を磨くことである。そして、その際大切なのは「好奇心＝適応力」であると言われ、論語の「知好楽」の説明で締めくくられた。

知っているだけの人は、好んでやる人になれない。好んでやる人は、楽しんでやる人になれない。

11月・12月の主な行事予定 ※スペースの都合上、ごく一部の紹介になります。

日(曜)	学校・PTA・地域行事等
1日(月)	いしかわ教育ウイーク～11/7, 交通安全指導, 読書ボランティア 道徳授業公開 非行被害防止講座(3限 4～6年と保護者, 4限 7～9年と保護者)
2日(火)	道徳授業公開
3日(水)	文化の日 いしかわっ子駅伝大会
4日(木)	小中委員会
5日(金)	全校集会 青潮祭準備
6日(土)	青潮祭(文化祭)9:00～(全校)※弁当が必要 PTAバザー今年も中止
7日(日)	奥能登タウンミーティング(奥能登行政センター)
8日(月)	振替休業日
12日(金)	ブロック集会
15日(月)	交通安全指導 英語活動1・2年生
17日(水)	学力テスト(9年生)
18日(木)	集金日 学力テスト(9年生) 宝立町民生委員学校訪問 高校説明会(8・9年生と保護者)
19日(金)	集金日 小中別集会 器械運動交換会(4年生・飯田小にて) プログラミングワークショップ(6年生)
21日(日)	珠洲市子ども大会(5・6年生)
22日(月)	避難訓練(弾道ミサイル)
25日(木)	授業参観(きらり英語科) 学級懇談
26日(金)	珠洲市中学生英語スピーチコンテスト(7～9年生・宝立小中会場)
30日(火)	小中委員会 劇団四季「こころの劇場」(5～9年生・ラポルトにて) プログラミングワークショップ(5年生)
12月	珠洲市内一斉授業日
11日(土)	珠洲市内一斉授業日
13日(月)	振替休業日
27日(月)	通知表渡し・個人懇談(午後)

## 青潮祭(文化祭 11月6日(土))に関するお知らせ

今年の青潮祭の公開について協議したところ、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、年内の行事については感染状況を見ながら、児童生徒、保護者・家族、教職員のみで行い、規模を縮小すること等の対応をとることにしました。例年大好評のPTAバザーも密を避けられないため、今年も中止といたします。本来ならば、地域の方々にも児童生徒の主体的に取り組む様子や元氣あふれる演技をご覧いただきたいところではありますが、諸般の事情をご理解いただき、ご来場をご遠慮くださいますよう、お願い申し上げます。

## ◇後期生徒会役員選挙立会演説会 7～9年生



10月1日(金)に後期生徒会役員選挙立会演説会が行われました。立候補した生徒たちは、自分のマニフェストを堂々と伝えていました。自分たちの学校をよくしたいという思いが伝わりました。後期の活躍が楽しみです。

会長 松本 風紗                      副会長 山岸 大祐  
書記 椿原 和                         会計 濱市 拓耶

## ◇9年生に感謝のサプライズ 全校



10月1日(金)、児童生徒集会で、運動会で各団をまとめながら大活躍の4名の9年生に、1～8年生全員から感謝のメッセージカードを届けました。低学年の児童も、お世話してくれる9年生のことを慕っています。カードいっぱい「ありがとう」「かっこよかったよ」「うれしかったよ」の言葉が溢れていました。8年生が、9年生の姿を受け継ぐことを宣言してくれたことも、頼もしかったです。9年生、素敵な運動会をありがとうございました。

## ◇青潮駅伝大会 全校

10月8日(金)、青潮駅伝を開催しました。天気にも恵まれ、これまでの練習の成果を発揮することができました。前期課程は縦割り班毎に練習時の目標周を決め、6年生が毎日集計



をしながらみんなの気持ちを高め、4つの班とも目標を達成することができました。後期課程は体育の時間に練習しました。当日は児童生徒の応援の声がとぎれることなく続き、その声にも後押しされながら、どの子も真剣に、そして諦めることなく走りきりました。チームの力を合わせて、一人一人が精一杯頑張り、絆をつなぐことができました。



## ◇宝立三大スポット巡り 7・8年生

10月14日(木)、総合的な学習の一環として、空海伝説の理解を深めるための宝立三大スポット巡りと、曾の坊の滝のボランティア清掃に行ってきました。法住寺の歴史にまつわる住職さんの話をお聞きし、自ら課題を見出し積極的に質問する姿が見られました。また、曾の坊の滝の周りや、滝へつながる道の草刈りを、仲間同士で声を掛け合い、協力しながらボランティア清掃に一生懸命取り組む姿も見られました。林道や森の中を通るとき、「空気がおいしい。」や「ジブリの世界みたい。」と言う声も聞こえてきて、地域を楽しむ姿、地域を愛しむ姿もたくさんあり、意欲的にふるさとについて知ろうとする姿が嬉しくなる一日となりました。



## ◇修学旅行(北陸方面) 9年生

10月14日(木)、15日(金)の2日間にわたって、9年生の修学旅行が行われました。今年も新型コロナウイルスの影響で、日数や行先の変更がありましたが、素敵な思い出がたくさんできた修学旅行となりました。

1日目 曹洞宗大本山永平寺、県立恐竜博物館(化石発掘体験)  
あわら温泉宿泊  
2日目 東尋坊、越前松島水族館、ゆのくにの森(伝統工芸体験)



## ◇わくワーク発表会 8年生



10月19日(火)に事業所の方や保護者、7年生を招いて職場体験の発表会を行いました。わくワーク体験を通して学んだ「働くとはどういうことか」について、どの生徒も自分の思いを伝えていました。また、発表を聞いた生徒達の質問に答えることで、より深い内容を伝えることができました。生徒を受け入れてくださった事業所の方々にも深く感謝いたします。

## ◇ふるさと里山里海学習に取り組んでいます 4・5・6年

### \* 4年生 デカ山人形作り 5年生 珪藻土工場見学 6年生 珠洲焼体験

4年生は、花谷駿三郎さん(南黒丸)に町の先生としてお世話していただき、宝立町のデカ山作りに挑戦しました。9月中、花谷さんが何度も学校に来てくださり、祭りの歴史についてのお話や映像を見せてくださった後、実際に子ども達も絵を描いてみて、デカ山の人形を作りました。人形は10月に仕上がり、子供たちは思った以上に手間暇がかかることに驚きながらも、立派な人形が出来上がったことに大満足していました。



5年生は、上戸町の能登燃焼器工業さんの見学をさせていただきました。珠洲には、珪藻土が多く採れることや、珪藻土は大昔海の底だった証拠であり、1000万年前の「サメ」や「歯クジラ」の歯が発見されたことにとっても驚いていました。また、見附島を組織している珪藻土についても詳しく教えてもらいました。珪藻土の特徴について学び、その用途の広さについても学びました。

6年生は、蛸島町の陶芸センターで珠洲焼体験をしました。今年は粘土を板状にするタタラ作りでお皿を作りました。他にも珠洲焼の工程や焼き方を教えていただいたり、3つの窯の見学をさせてもらったりと、珠洲焼を通して珠洲の歴史について学ぶことができました。焼き上がりが楽しみです。



### PTA 広報潮風

### 県優秀賞受賞

昨年度発行された潮風19・20号が、県のコンクールで優秀賞に輝きました。おめでとうございます